

『水道法 暮らしを守って100周年』

— 6月1日～7日は水道週間 —

水は、私たちの生活にかかすことのできない大切なものです。蛇口をひねると、いつでもきれいな水が出てきます。しかし、水道の便利さに慣れすぎて、水のありがたみを忘れていないでしょうか。六月一日から七日までは水道週間です。この機会に水の大切さを見直し、感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。

安全な水に

生まれ変わる

私たちが使用している水道の水は、ほとんどが米代川の水でまかなわれています。この川の水がどのような行程をへて「安全でおいしい水道の水」となるのでしょうか。

米代川右岸に設けられた「中山取水場」でくみ上げられた水は、まず導水路と呼ばれる道を通り、約一・八キロ離れた「山館浄水場」の着水井というところに入ったためられます。

次に、沈殿池という池でゴミや砂を落とし、さらに、ろ過池という池に入り、きれいに敷き詰められた砂の間を通して、十分に汚れを落とします。

最後の仕上げとして、塩素が加えられ、いろいろな細菌を殺して「安全でおいしい水」に生まれ変わります。

この水が、配水池に蓄えられたのち、地面の下に網の目のように埋設されている配水管（延

長約二百メートル）を通り、みなさんの家庭へ届くのです。

限りある資源

水を大切に

このように水は、つくられるもの「であり、無尽蔵にあふれ出るもの」ではありません。限りある貴重な資源なのです。一人ひとりの無駄使いが積み重なれば、必要なときに十分な水量を供給することができなくなり、市民生活に大きな影響を与えかねません。

ねません。

昨年度の市民一人当たりの一日に使用した水の量は、約百九十二リットルです。しかし、ちょっとした工夫をしたら、ずいぶん節約できたのではないのでしょうか。

次のようなことは、できるだけしないようにしてください。

▽歯みがきをするとき、水を流しっぱなしにする。

▽水洗トイレで、二度流しや三度流しをする。

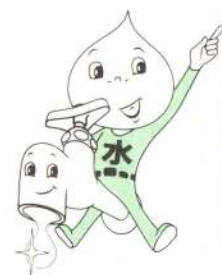
▽お風呂の残り湯をただ捨てる。蛇口はこまめに締めて、流す放しでは使わないようにしましょう。

水のある豊かな暮らしを築くために、いま一度、暮らしの中の水について考え、便利な水道をじょうずに使いたいものです。



水道料金の納入は

口座振替で



水道料金の納入には、便利で安全な口座振替制度をご利用ください。口座振替にすると、外出の際わざわざ隣家に頼んだり、集金日を気にかける必要がなく、大変便利です。

口座振替は、市内各銀行、信用組合、労働金庫、農協、郵便局で取り扱っています。

お申し込みは、預金通帳、印鑑、水道料金の領収書か検針票をご持参のうえ、金融機関の窓口へどうぞ。

口座振替済の人には、毎月の検針票の下欄に水道料金口座振替済のお知らせ（前月に引き落された水道料金）が表示されていますので、大事に保管しておいてください。

口座引き落とし日は毎月二十四日です。当月引き落しできなかったときは、翌月再度引き落としになりますので、ご了承ください。

※水道についてのお問い合わせは、水道課 ☎4117へ。